



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月8日

上場会社名 株式会社南都銀行 上場取引所 東
 コード番号 8367 URL https://www.nantobank.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 諭
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 小柳 雅則 (TEL) 0742-27-1552
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月19日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	115,665	12.2	24,820	26.1	17,062	26.2
2025年3月期	103,085	20.2	19,674	18.2	13,510	12.2

(注) 包括利益 2026年3月期 28,803百万円(-%) 2025年3月期 △15,388百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	108.64	—	5.9	0.3	21.4
2025年3月期	85.80	—	4.6	0.2	19.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 11百万円 2025年3月期 7百万円

- (注)1. 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。1株当たり当期純利益の計算においては2025年3月期首に当該株式分割が行われたと仮定したうえで算定しています。
 2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,677,236	300,119	4.4	1,910.83
2025年3月期	6,853,227	277,795	4.0	1,769.09

(参考) 自己資本 2026年3月期 300,119百万円 2025年3月期 277,795百万円

- (注)1. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。
 2. 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。1株当たり純資産の計算においては2025年3月期首に当該株式分割が行われたと仮定したうえで算定しています。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△436,211	199,871	△6,473	433,817
2025年3月期	△167,901	△111,621	△5,445	676,630

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	60.00	—	110.00	170.00	5,360	39.6	1.8
2026年3月期	—	95.00	—	120.00	215.00	6,837	39.5	2.3
2027年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00		39.9	

(注) 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。年間配当金の表記については、2025年3月期及び2026年3月期は分割前の1株当たり配当金を、2027年3月期(予想)は、分割後の1株当たり配当金を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,500	20.0	9,000	18.7	57.30
通期	32,500	30.9	22,000	28.9	140.07

（注） 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。2027年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	165,128,280株	2025年3月期	165,128,280株
② 期末自己株式数	2026年3月期	8,066,065株	2025年3月期	8,101,650株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	157,054,765株	2025年3月期	157,457,805株

（注） 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。2025年3月期首に株式分割が行われたと仮定して発行済株式総数（普通株式）を算定しております。

（参考） 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	101,157	13.2	23,721	24.3	16,523	24.0
2025年3月期	89,359	22.4	19,079	20.1	13,316	12.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	105.20	—
2025年3月期	84.56	—

（注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。1株当たり当期純利益の計算においては2025年3月期首に当該株式分割が行われたと仮定したうえで算定しています

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	6,658,595	286,681	4.3	1,825.27
2025年3月期	6,832,707	264,937	3.8	1,687.21

（参考） 自己資本 2026年3月期 286,681百万円 2025年3月期 264,937百万円

（注） 1. 自己資本比率は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。1株当たり純資産の計算においては2025年3月期首に当該株式分割が行われたと仮定したうえで算定しています。

2. 2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,000	18.0	9,000	18.6	57.30
通 期	31,500	32.7	21,500	30.1	136.89

(注) 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。2027年3月期の個別業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の影響を考慮して記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当行ホームページで掲載する予定です。

・2026年6月5日(金)……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	21
※ 2026年3月期決算説明資料	

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息や役員取引等利益が増加したことなどから、前期と比べ125億79百万円増加して1,156億65百万円となりました。

また、経常費用につきましては、預金利息や営業経費が増加したことなどから、前期と比べ74億34百万円増加して908億45百万円となりました。

以上の結果、経常利益は51億45百万円増加して248億20百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は35億51百万円増加して170億62百万円となりました。これにより、連結ベースの1株当たり当期純利益は108円64銭となりました。

当行単体の業績につきましては、経常収益は、貸出金利息が増加したことなどから、前期と比べ117億98百万円増加して1,011億57百万円となりました。

また、経常費用は預金利息や営業経費が増加したことなどから、前期と比べ71億55百万円増加して774億35百万円となりました。

この結果、経常利益は46億42百万円増加して237億21百万円となり、当期純利益は32億7百万円増加して165億23百万円となりました。これにより、1株当たり当期純利益は105円20銭となりました。

(注) 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。1株当たり当期純利益の計算においては2025年3月期首に当該株式分割が行われたと仮定したうえで算出しています。

(2) 当期の財政状態の概況

(主要勘定の状況)

連結ベースの主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は期中431億円増加して当期末残高は5兆9,119億円となり、譲渡性預金は期中12億円増加して当期末残高は333億円となりました。

また、貸出金は期中1,361億円増加して当期末残高は4兆6,012億円となり、有価証券は期中1,763億円減少して当期末残高は1兆3,727億円となりました。

なお、純資産額は期中223億円増加して当期末残高は3,001億円となり、これにより、連結ベースの1株当たり純資産額は1,910円83銭となりました。また、国内基準による連結自己資本比率は12.82%となりました。

当行単体の主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は、金融商品・サービスの充実に取り組むとともに安定的な資金調達に注力いたしました。この結果、個人・法人預金ともに堅調に増加したことから預金は期中435億円増加して当期末残高は5兆9,235億円となりました。譲渡性預金は期中12億円増加して当期末残高は333億円となりました。

また、貸出金は、地域経済の活性化に向けて法人や個人のお客さまの様々なニーズに積極的に応えいたしました。この結果、企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから貸出金は期中1,389億円増加して当期末残高は4兆6,322億円となりました。

有価証券は、その他の証券が減少したことなどから、期中1,764億円減少して当期末残高は1兆3,780億円となりました。

なお、純資産額は期中217億円増加して当期末残高は2,866億円となり、これにより、単体ベースの1株当たり純資産額は1,825円27銭となりました。また、国内基準による単体自己資本比率は12.38%となりました。

(注) 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。1株当たり純資産の計算においては2025年3月期首に当該株式分割が行われたと仮定したうえで算出しています。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの状況についてみますと、当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末と比べ2,428億円減少して4,338億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期における営業活動により使用した資金は4,362億円となり、前期と比べ使用した資金は2,683億円増加しました。

これは、主として貸出金の増加や債券貸借取引受入担保金等が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期における投資活動により獲得した資金は1,998億円となり、前期と比べ獲得した資金は3,114億円増加しました。

これは、主として有価証券の売却による収入額が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期における財務活動により使用した資金は64億円となり、前期と比べ使用した資金は10億円増加しました。

これは、主として配当金支払額が増加したことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

当行グループの2027年3月期の業績は、経常利益325億円（前期248億円）及び親会社株主に帰属する当期純利益220億円（前期170億円）をそれぞれ予想しております。また、当行単体では、経常利益315億円（前期237億円）、当期純利益215億円（前期165億円）及びコア業務純益320億円（前期235億円）をそれぞれ予想しております。

本資料には、将来の業績に関する記載が含まれています。

こうした記載は、将来の業績を保障するものではなくリスクや不確実性を内包するものであります。

実際の業績は、経営環境の変化などにより、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、当面、日本基準を採用する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	678,270	435,470
コールローン及び買入手形	-	110,000
買入金銭債権	661	699
金銭の信託	15,510	14,220
有価証券	1,549,089	1,372,777
貸出金	4,465,125	4,601,265
外国為替	1,833	1,472
リース債権及びリース投資資産	30,494	30,957
その他資産	56,418	57,619
有形固定資産	49,062	50,502
建物	19,996	20,712
土地	23,777	23,778
建設仮勘定	779	193
その他の有形固定資産	4,510	5,817
無形固定資産	4,969	6,179
ソフトウェア	4,527	5,738
その他の無形固定資産	441	441
繰延税金資産	18,659	13,257
支払承諾見返	6,999	5,270
貸倒引当金	△23,866	△22,455
資産の部合計	6,853,227	6,677,236
負債の部		
預金	5,868,778	5,911,929
譲渡性預金	32,107	33,348
債券貸借取引受入担保金	300,642	75,409
借入金	301,745	281,837
外国為替	664	424
信託勘定借	3,630	3,054
その他負債	49,384	54,037
退職給付に係る負債	10,132	9,907
睡眠預金払戻損失引当金	163	118
偶発損失引当金	1,027	1,419
株式報酬引当金	140	345
特別法上の引当金	3	5
繰延税金負債	11	9
支払承諾	6,999	5,270
負債の部合計	6,575,432	6,377,117

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	34,749	34,968
利益剰余金	218,089	228,662
自己株式	△4,613	△4,822
株主資本合計	286,149	296,732
その他有価証券評価差額金	△15,267	△1,551
繰延ヘッジ損益	6,279	4,318
退職給付に係る調整累計額	633	620
その他の包括利益累計額合計	△8,354	3,386
純資産の部合計	277,795	300,119
負債及び純資産の部合計	6,853,227	6,677,236

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	103,085	115,665
資金運用収益	66,885	77,542
貸出金利息	43,339	54,890
有価証券利息配当金	19,449	19,124
コールローン利息及び買入手形利息	215	113
預け金利息	1,964	2,842
その他の受入利息	1,917	571
信託報酬	25	29
役務取引等収益	26,885	27,542
その他業務収益	3,530	3,545
その他経常収益	5,758	7,006
貸倒引当金戻入益	-	12
償却債権取立益	282	508
その他の経常収益	5,476	6,485
経常費用	83,411	90,845
資金調達費用	11,080	16,527
預金利息	3,758	11,800
譲渡性預金利息	66	273
コールマネー利息及び売渡手形利息	50	15
債券貸借取引支払利息	4,704	3,074
借入金利息	2,426	1,239
その他の支払利息	73	124
役務取引等費用	15,373	16,129
その他業務費用	7,291	7,199
営業経費	44,262	45,080
その他経常費用	5,402	5,908
貸倒引当金繰入額	2,490	-
その他の経常費用	2,912	5,908
経常利益	19,674	24,820
特別利益	0	53
固定資産処分益	0	53
特別損失	191	166
固定資産処分損	100	101
減損損失	90	63
金融商品取引責任準備金繰入額	0	1
税金等調整前当期純利益	19,483	24,706
法人税、住民税及び事業税	6,191	7,636
法人税等調整額	△218	7
法人税等合計	5,972	7,644
当期純利益	13,510	17,062
親会社株主に帰属する当期純利益	13,510	17,062

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	13,510	17,062
その他の包括利益	△28,899	11,741
その他有価証券評価差額金	△29,499	13,715
繰延ヘッジ損益	△295	△1,961
退職給付に係る調整額	896	△13
包括利益	△15,388	28,803
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△15,388	28,803

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,924	34,749	208,825	△3,413	278,085
当期変動額					
剰余金の配当			△4,246		△4,246
親会社株主に帰属する当期純利益			13,510		13,510
自己株式の取得				△1,221	△1,221
自己株式の処分		0		21	21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	0	9,263	△1,200	8,063
当期末残高	37,924	34,749	218,089	△4,613	286,149

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	14,232	6,575	△262	20,545	298,631
当期変動額					
剰余金の配当					△4,246
親会社株主に帰属する当期純利益					13,510
自己株式の取得					△1,221
自己株式の処分					21
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△29,499	△295	896	△28,899	△28,899
当期変動額合計	△29,499	△295	896	△28,899	△20,836
当期末残高	△15,267	6,279	633	△8,354	277,795

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,924	34,749	218,089	△4,613	286,149
当期変動額					
剰余金の配当			△6,489		△6,489
親会社株主に帰属する当期純利益			17,062		17,062
自己株式の取得				△1,007	△1,007
自己株式の処分		218		798	1,017
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	218	10,572	△208	10,583
当期末残高	37,924	34,968	228,662	△4,822	296,732

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△15,267	6,279	633	△8,354	277,795
当期変動額					
剰余金の配当					△6,489
親会社株主に帰属する当期純利益					17,062
自己株式の取得					△1,007
自己株式の処分					1,017
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	13,715	△1,961	△13	11,741	11,741
当期変動額合計	13,715	△1,961	△13	11,741	22,324
当期末残高	△1,551	4,318	620	3,386	300,119

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,483	24,706
減価償却費	4,294	4,358
減損損失	90	63
持分法による投資損益(△は益)	△7	△11
貸倒引当金の増減(△)	2,436	△1,410
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△248	△244
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△26	△45
偶発損失引当金の増減(△)	100	392
株式報酬引当金の増減(△)	16	205
資金運用収益	△66,885	△77,542
資金調達費用	11,080	16,527
有価証券関係損益(△)	△1,864	△2,660
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	828	△22
為替差損益(△は益)	2,008	△9,630
固定資産処分損益(△は益)	100	48
貸出金の純増(△)減	△294,570	△136,139
預金の純増減(△)	71,013	43,151
譲渡性預金の純増減(△)	26,368	1,241
借入金の純増減(△)	△53,911	△19,907
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	287	△13
コールローン等の純増(△)減	2,725	△110,038
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	47,505	△225,233
外国為替(資産)の純増(△)減	△608	360
外国為替(負債)の純増減(△)	△132	△240
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△2,380	△559
信託勘定借の純増減(△)	△473	△576
資金運用による収入	66,422	76,406
資金調達による支出	△10,638	△15,194
その他	17,459	2,050
小計	△159,525	△429,961
法人税等の支払額	△8,375	△6,259
法人税等の還付額	-	10
営業活動によるキャッシュ・フロー	△167,901	△436,211

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△419,585	△524,941
有価証券の売却による収入	235,290	689,208
有価証券の償還による収入	59,597	41,342
金銭の信託の増加による支出	△8,540	△7,638
金銭の信託の減少による収入	33,429	8,926
有形固定資産の取得による支出	△10,117	△4,406
有形固定資産の売却による収入	23	89
無形固定資産の取得による支出	△1,620	△2,627
無形固定資産の売却による収入	37	3
その他	△137	△86
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,621	199,871
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△4,245	△6,482
自己株式の取得による支出	△1,221	△1,007
自己株式の売却による収入	21	1,016
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,445	△6,473
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△284,968	△242,813
現金及び現金同等物の期首残高	961,599	676,630
現金及び現金同等物の期末残高	676,630	433,817

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員報酬B I P信託)

当行は、当行の取締役(社外取締役、監査等委員である取締役及び国内非居住者を除く。以下同じ。)を対象とした取締役報酬B I P信託及び執行役員報酬B I P信託(以下、「役員報酬B I P信託」という。)を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬B I P信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行の取締役退任時(監査等委員でない取締役を退任し、監査等委員である取締役に就任した場合を含む。)に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、前連結会計年度末330百万円、当連結会計年度末354百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、前連結会計年度末626千株、当連結会計年度末641千株であります。

期中平均株式数は、前連結会計年度末515千株、当連結会計年度末643千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(株式付与E S O P信託)

当行は当連結会計年度より、当行ならびに当行グループ会社の従業員を対象とした株式付与E S O P(Employee Stock Ownership Plan)信託(以下、「E S O P信託」という。)を導入しております。

1 取引の概要

E S O P信託は、株主の皆さまと利害を共有することで、業績や株価向上に対する従業員の意識を一層高め、地域の発展と企業価値向上への貢献意欲を向上させることを目的とした従業員インセンティブ・プランであり、E S O P信託が取得した当行株式を、予め定める株式交付規定に基づき、従業員に交付するものです。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当連結会計年度末954百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 期末株式数は、当連結会計年度末1,300千株であります。

期中平均株式数は、当連結会計年度末1,072千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(注) 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。期末株式数及び期中平均株式数については2025年3月期首に株式分割が行われたと仮定して算出しております。

(セグメント情報等)

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 報告セグメントの概要

当行の報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当行グループは銀行業務を中心にリース業務及び証券業務、クレジットカード業務、コンサルティング業務などの金融サービスの提供を事業活動として行っております。

従いまして、当行グループは金融業におけるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業務」及び「リース業務」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業務」は銀行業を、「リース業務」はリース業を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業務	リース業務	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	99,936	11,897	111,833	3,701	115,535	130	115,665
セグメント間の内部経常収益	1,220	290	1,511	2,304	3,815	△3,815	—
計	101,157	12,187	113,345	6,005	119,350	△3,685	115,665
セグメント利益	23,721	67	23,789	1,766	25,556	△735	24,820
セグメント資産	6,658,595	47,303	6,705,899	29,534	6,735,434	△58,197	6,677,236
セグメント負債	6,371,914	42,336	6,414,250	12,120	6,426,371	△49,254	6,377,117
その他の項目							
減価償却費	4,117	118	4,235	116	4,352	5	4,358
資金運用収益	78,228	8	78,237	412	78,649	△1,107	77,542
資金調達費用	16,512	296	16,808	15	16,824	△297	16,527
特別利益	53	—	53	—	53	—	53
特別損失	101	0	101	65	166	—	166
税金費用	7,150	20	7,170	453	7,623	20	7,644
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,888	125	7,013	125	7,139	△105	7,033

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウェア開発等業務、クレジットカード業務及び証券業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額130百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。

(2) セグメント利益の調整額△735百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

(3) セグメント資産の調整額△58,197百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(4) セグメント負債の調整額△49,254百万円は、セグメント間の取引消去及び退職給付に係る負債の調整額であります。

(5) 減価償却費の調整額5百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

(6) 資金運用収益の調整額△1,107百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(7) 資金調達費用の調整額△297百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(8) 税金費用の調整額20百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。

(9) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△105百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,910円83銭
1株当たり当期純利益	108円64銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載していません。
 2 当行は、役員報酬BIP信託及びESOP信託を導入しております。株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託及びESOP信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益の算定上、控除する自己株式に含めております。
 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の当連結会計年度末株式数は役員報酬BIP信託が641千株、ESOP信託が1,300千株であります。また、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該株式の期中平均株式数は役員報酬BIP信託が643千株、ESOP信託が1,072千株であります。
 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	300,119
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	—
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	300,119
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	157,062

- 4 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	17,062
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	17,062
普通株式の期中平均株式数	千株	157,054

- (注) 当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。期末株式数及び期中平均株式数については2025年3月期首に株式分割が行われたと仮定して算出しております。

(重要な後発事象)

株式分割及び定款の一部変更

1. 株式分割について

当行は2025年11月10日開催の取締役会において、株式の分割及び定款の一部変更について決議し、2026年4月1日を効力発生日とする株式分割を行っております。

(1) 分割の目的

株式分割により、当行株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株主・投資家の皆さまにとってより投資しやすい環境を整えることで、株式の流動性の向上と投資家層のさらなる拡大を図ることを目的としています。

(2) 分割の方法

2026年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当行普通株式を、1株につき5株の割合をもって分割しております。なお、今回の分割に際し、資本金の額の変更はありません。

(3) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	33,025,656株
今回の分割により増加する株式数	132,102,624株
株式分割後の発行済株式総数	165,128,280株
株式分割後の発行可能株式総数	320,000,000株

(4) 分割の日程

基準日公告日(予定)	2026年3月13日
基準日	2026年3月31日
効力発生日	2026年4月1日

2. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、2026年4月1日をもって、当行定款の一部を以下のとおり変更しております。

(2) 変更の内容(下線部が変更箇所)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数)	(発行可能株式総数)
第6条	第6条
当銀行の発行可能株式総数は、 6,400万株とする。	当銀行の発行可能株式総数は、 3億2,000万株とする。

(3) 変更の日程

効力発生日 2026年4月1日(水)

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	677,592	434,889
現金	51,802	56,260
預け金	625,790	378,628
コールローン	-	110,000
買入金銭債権	661	699
金銭の信託	13,000	12,000
有価証券	1,554,433	1,378,023
国債	235,030	355,233
地方債	257,360	341,852
社債	211,542	193,193
株式	88,332	116,583
その他の証券	762,166	371,159
貸出金	4,493,217	4,632,202
割引手形	8,494	6,214
手形貸付	47,420	47,848
証書貸付	4,047,245	4,173,752
当座貸越	390,056	404,386
外国為替	1,833	1,472
外国他店預け	1,815	1,460
買入外国為替	2	12
取立外国為替	15	-
その他資産	36,352	36,693
未決済為替貸	468	626
前払費用	383	278
未収収益	6,698	7,693
先物取引差入証拠金	1,059	1,193
金融派生商品	17,890	13,465
その他の資産	9,850	13,437
有形固定資産	47,502	48,998
建物	18,914	19,681
土地	23,679	23,680
リース資産	199	82
建設仮勘定	779	193
その他の有形固定資産	3,929	5,361
無形固定資産	4,660	5,874
ソフトウェア	3,745	4,151
その他の無形固定資産	915	1,723
繰延税金資産	17,742	12,358
支払承諾見返	6,999	5,270
貸倒引当金	△21,288	△19,887
資産の部合計	6,832,707	6,658,595

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
預金	5,880,058	5,923,598
当座預金	236,608	223,641
普通預金	3,875,747	3,842,209
貯蓄預金	23,587	21,922
定期預金	1,647,210	1,733,327
その他の預金	96,903	102,496
譲渡性預金	32,107	33,348
債券貸借取引受入担保金	300,642	75,409
借入金	294,987	277,586
借入金	294,987	277,586
外国為替	664	424
売渡外国為替	392	139
未払外国為替	272	284
信託勘定借	3,630	3,054
その他負債	36,734	40,976
未決済為替借	110	100
未払法人税等	2,127	3,558
未払費用	4,927	6,315
前受収益	1,405	1,724
金融派生商品	6,116	15,025
リース債務	173	75
資産除去債務	471	476
その他の負債	21,402	13,698
退職給付引当金	10,612	10,370
睡眠預金払戻損失引当金	163	118
偶発損失引当金	1,027	1,419
株式報酬引当金	140	336
支払承諾	6,999	5,270
負債の部合計	6,567,769	6,371,914

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,924	37,924
資本剰余金	27,488	27,707
資本準備金	27,488	27,488
その他資本剰余金	0	218
利益剰余金	213,199	223,233
利益準備金	13,257	13,257
その他利益剰余金	199,942	209,976
別途積立金	185,840	191,140
繰越利益剰余金	14,102	18,836
自己株式	△4,613	△4,822
株主資本合計	273,998	284,042
その他有価証券評価差額金	△15,340	△1,678
繰延ヘッジ損益	6,279	4,318
評価・換算差額等合計	△9,060	2,639
純資産の部合計	264,937	286,681
負債及び純資産の部合計	6,832,707	6,658,595

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	89,359	101,157
資金運用収益	67,324	78,228
貸出金利息	43,457	55,126
有価証券利息配当金	19,770	19,575
コールローン利息	215	113
預け金利息	1,964	2,841
金利スワップ受入利息	1,834	494
その他の受入利息	83	76
信託報酬	25	29
役務取引等収益	12,863	12,516
受入為替手数料	2,170	2,488
その他の役務収益	10,693	10,028
その他業務収益	3,397	3,433
外国為替売買益	2,928	2,242
商品有価証券売買益	-	0
国債等債券売却益	469	1,191
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	5,747	6,949
償却債権取立益	182	390
株式等売却益	4,563	5,451
金銭の信託運用益	43	197
その他の経常収益	958	909
経常費用	70,279	77,435
資金調達費用	11,049	16,512
預金利息	3,760	11,809
譲渡性預金利息	66	273
コールマネー利息	50	15
債券貸借取引支払利息	4,704	3,074
借入金利息	2,388	1,213
その他の支払利息	79	126
役務取引等費用	5,530	5,793
支払為替手数料	308	374
その他の役務費用	5,221	5,418
その他業務費用	7,290	7,198
商品有価証券売買損	3	-
国債等債券売却損	2,574	2,477
金融派生商品費用	4,713	4,720
営業経費	41,822	42,438
その他経常費用	4,586	5,492
貸倒引当金繰入額	2,157	69
貸出金償却	503	2,566
株式等売却損	576	38
株式等償却	18	1,463
金銭の信託運用損	871	175
その他の経常費用	459	1,178
経常利益	19,079	23,721

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益	7	53
固定資産処分益	-	53
その他の特別利益	7	-
特別損失	184	101
固定資産処分損	94	101
減損損失	89	-
税引前当期純利益	18,902	23,673
法人税、住民税及び事業税	5,730	7,140
法人税等調整額	△143	10
法人税等合計	5,586	7,150
当期純利益	13,316	16,523

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,924	27,488	-	27,488	13,257	177,740	13,133	204,130
当期変動額								
剰余金の配当							△4,246	△4,246
当期純利益							13,316	13,316
別途積立金の積立						8,100	△8,100	-
自己株式の取得								
自己株式の処分			0	0				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	0	0	-	8,100	969	9,069
当期末残高	37,924	27,488	0	27,488	13,257	185,840	14,102	213,199

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,413	266,129	14,142	6,575	20,717	286,847
当期変動額						
剰余金の配当		△4,246				△4,246
当期純利益		13,316				13,316
別途積立金の積立		-				-
自己株式の取得	△1,221	△1,221				△1,221
自己株式の処分	21	21				21
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△29,482	△295	△29,778	△29,778
当期変動額合計	△1,200	7,868	△29,482	△295	△29,778	△21,909
当期末残高	△4,613	273,998	△15,340	6,279	△9,060	264,937

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,924	27,488	0	27,488	13,257	185,840	14,102	213,199
当期変動額								
剰余金の配当							△6,489	△6,489
当期純利益							16,523	16,523
別途積立金の積立						5,300	△5,300	-
自己株式の取得								
自己株式の処分			218	218				
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）								
当期変動額合計	-	-	218	218	-	5,300	4,733	10,033
当期末残高	37,924	27,488	218	27,707	13,257	191,140	18,836	223,233

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△4,613	273,998	△15,340	6,279	△9,060	264,937
当期変動額						
剰余金の配当		△6,489				△6,489
当期純利益		16,523				16,523
別途積立金の積立		-				-
自己株式の取得	△1,007	△1,007				△1,007
自己株式の処分	798	1,017				1,017
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			13,661	△1,961	11,699	11,699
当期変動額合計	△208	10,044	13,661	△1,961	11,699	21,744
当期末残高	△4,822	284,042	△1,678	4,318	2,639	286,681

2026年3月期
決算説明資料

株式会社 南都銀行

【目次】

I. 2026年3月期決算のハイライト	
1. 決算の概要	2
2. 預金、貸出金の残高	4
3. 預かり資産残高・期中販売額	4
4. 自己資本比率(国内基準)	5
5. 経営指標	5
6. 業績予想	6
7. 1株当たり配当状況	6
II. 2026年3月期決算の概況	
1. 損益状況	7
2. 業務純益	9
3. 利鞘	9
4. 有価証券	10
III. 貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金等とリスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況	11
2. 業種別貸出状況等	12
3. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況	13

I. 2026年3月期決算のハイライト

1. 決算の概要

【連結】

- ・ 当期の連結の経営成績は、営業経費が増加しましたが、資金利益および国債等債券損益が増加し、与信関連費用が減少しました。
- ・ 以上の結果、「**経常利益**」は248億円、「**親会社株主に帰属する当期純利益**」は170億円と前期比増益となりました。

(単位:百万円)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
1	連結粗利益	68,802	5,222	63,580
2	資金利益	61,014	5,209	55,804
3	信託報酬	29	3	25
4	役務取引等利益	11,412	△ 98	11,511
5	その他業務利益	△ 3,653	107	△ 3,761
6	うち国債等債券損益	△ 1,286	818	△ 2,105
7	営業経費	45,080	817	44,262
8	貸倒償却引当費用	3,669	△ 78	3,748
9	貸倒引当金戻入益	12	12	—
10	償却債権取立益	508	225	282
11	株式等関係損益	3,947	△ 22	3,969
12	その他	299	447	△ 147
13	経常利益	24,820	5,145	19,674
14	特別損益	△ 113	77	△ 191
15	税金等調整前当期純利益	24,706	5,223	19,483
16	法人税等合計	7,644	1,671	5,972
17	当期純利益	17,062	3,551	13,510
18	親会社株主に帰属する当期純利益	17,062	3,551	13,510
19	与信関連費用	3,148	△ 316	3,465

- (注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益－資金調達費用)＋信託報酬＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
 ＋(その他業務収益－その他業務費用)
2. 与信関連費用=貸倒償却引当費用－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益
3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【単体】

- ・「コア業務純益」は、経費は増加したものの、貸出金利息を中心とした資金利益の増加を主因として、前期比34億円増加の235億円となりました。
- ・「経常利益」は、コア業務純益の増加に加え、国債等債券損益が増加したことから、前期比46億円増加の237億円となり、「当期純利益」は、前期比32億円増加の165億円となりました。

(単位:百万円)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
1	コア業務粗利益	66,015	4,143	61,871
2	資金利益	61,740	5,439	56,300
3	うち貸出金利息	55,126	11,669	43,457
4	うち有価証券利息配当金	19,575	△195	19,770
5	うち投資信託解約損益	△2,796	△4,372	1,576
6	うち預金利息	11,809	8,048	3,760
7	うち債券貸借取引支払利息	3,074	△1,630	4,704
8	うち借入金利息	1,213	△1,174	2,388
9	役員取引等利益	6,752	△606	7,358
10	その他業務利益(除く国債等債券損益)	△2,477	△690	△1,787
11	うち金融派生商品収益・費用	△4,720	△7	△4,713
12	うち外国為替売買益	2,242	△686	2,928
13	経費	42,429	735	41,693
14	うち人件費	23,024	702	22,322
15	うち物件費	16,508	477	16,031
16	コア業務純益	23,585	3,407	20,178
17	コア業務純益(除く投資信託解約損益)	26,382	7,779	18,602
18	国債等債券損益	△1,286	818	△2,105
19	実質業務純益	22,299	4,226	18,072
20	一般貸倒引当金繰入額	1,325	2,307	△982
21	業務純益	20,974	1,919	19,055
22	臨時損益	2,747	2,723	24
23	うち株式等損益	3,949	△20	3,969
24	うち不良債権処理額	1,946	△1,975	3,921
25	うち償却債権取立益	390	208	182
26	経常利益	23,721	4,642	19,079
27	特別損益	△48	128	△177
28	税引前当期純利益	23,673	4,771	18,902
29	法人税等合計	7,150	1,563	5,586
30	当期純利益	16,523	3,207	13,316
31	与信関連費用	2,880	122	2,757

2. 預金、貸出金の残高【単体】

①預金等

・「預金等」は、個人預金・法人預金ともに増加したことから、2025年3月末比447億円増加して、5兆9,569億円となりました。

(単位:億円)

		2026年3月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2025年9月末	2025年3月末
1	預金等(末残)	59,569	△636	447	60,206	59,121
2	預金	59,235	△21	435	59,257	58,800
3	うち個人預金	44,353	258	252	44,094	44,100
4	うち法人預金	12,153	27	495	12,125	11,657
5	譲渡性預金	333	△615	12	948	321
6	預金等(平残)	59,851	△264	663	60,116	59,187
7	預金	59,293	△164	629	59,458	58,663
8	譲渡性預金	558	△100	34	658	523

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

②貸出金

・「貸出金」は、企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから、2025年3月末比1,389億円増加して、4兆6,322億円となりました。

(単位:億円)

		2026年3月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2025年9月末	2025年3月末
9	貸出金(末残)	46,322	1,192	1,389	45,129	44,932
10	うち消費者ローン	12,675	228	283	12,447	12,392
11	うち住宅ローン	12,088	238	308	11,849	11,780
12	貸出金(平残)	45,517	539	2,057	44,978	43,460
13	(ご参考)中小企業等貸出金(末残)	28,612	727	604	27,884	28,007

3. 預かり資産残高・期中販売額

・「預かり資産残高」(グループ合計)は、2025年3月末比1,063億円増加して、4,574億円となりました。
 ・「預かり資産販売額」(南都銀行)は、2025年3月期比26億円増加して、1,050億円となりました。

<残高>

(単位:億円)

		2026年3月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2025年9月末	2025年3月末
14	グループ合計	4,574	452	1,063	4,122	3,511
15	南都銀行	2,912	237	609	2,674	2,302
16	外貨預金	120	△1	12	122	108
17	公共債	235	49	77	185	158
18	投資信託	2,556	190	519	2,366	2,036
19	南都まほろば証券	1,662	215	453	1,447	1,208

<期中販売額>

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
20	南都銀行	1,050	26	1,024
21	投資信託	675	12	663
22	生命保険	320	39	281
23	金融商品仲介	54	△24	79

4. 自己資本比率(国内基準)

・「自己資本比率」は、有価証券残高の減少によりリスク・アセットが減少したことに加え、利益の積み上げにより自己資本の額が増加したことから、連結で12.82%、単体で12.38%となり、2025年3月末比で上昇しました。

【連結】

(単位:億円)

		2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
		[速報値]	2025年9月末比		
1	自己資本比率	12.82%	1.19	1.51	11.63%
2	自己資本の額	2,937	70	100	2,866
3	リスク・アセット等	22,912	△ 1,721	△ 2,170	24,633
4	総所要自己資本額	916	△ 68	△ 86	985

【単体】

(単位:億円)

5	自己資本比率	12.38%	1.13	1.45	11.25%
6	自己資本の額	2,785	62	92	2,723
7	リスク・アセット等	22,490	△ 1,712	△ 2,136	24,202
8	総所要自己資本額	899	△ 68	△ 85	968

※有価証券残高を一時的に減少させたことを主因にリスク・アセットの額が減少し、自己資本比率が上昇していますが、有価証券ポートフォリオの再構築に取り組み、収益力強化を図っています。

5. 経営指標

・「経営指標」については、コア業務純益、当期純利益ともに前期より増加したことから、「ROE」、「ROA」、「OHR」の各指標は全て前期より改善しました。

<ROE>

(単位:%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
9	業務純益ベース(単体)	7.60	0.70
10	当期純利益ベース(単体)	5.99	1.17
11	当期純利益ベース(連結)	5.90	1.22

$$ROE = \frac{\text{業務純益}}{\frac{\text{期首純資産} + \text{期末純資産}}{2}} \times 100$$

(当期純利益)

<ROA>

12	コア業務純益ベース(単体)	0.35	0.06
13	[ご参考]コア業務純益ベース(連結)	0.37	0.06

$$ROA = \frac{\text{コア業務純益}}{\text{総資産期中平残} - \text{支払承諾見返期中平残}} \times 100$$

<OHR>

14	コア業務粗利益ベース(単体)	64.2	△ 3.1
15	[ご参考]コア業務粗利益ベース(連結)	64.2	△ 2.9

$$OHR = \frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}} \times 100$$

6. 業績予想

- ・2026年度の業績予想につきましては、連結ベースの経常利益は325億円、親会社株主に帰属する当期純利益は220億円を見込んでいます。
- ・単体ベースのコア業務純益は320億円、経常利益は315億円、当期純利益は215億円を見込んでいます。

【連結】

(単位:億円)

	2027年3月期		2026年9月期		2026年3月期	2025年9月期
	2026年3月期比		2025年9月期比			
1 経常利益	325	76	135	22	248	112
2 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	220	49	90	14	170	75

【単体】

(単位:億円)

	2027年3月期		2026年9月期		2026年3月期	2025年9月期
	2026年3月期比		2025年9月期比			
3 コア業務粗利益	773	113	365	51	660	313
4 資金利益	719	101	339	41	617	297
5 うち貸出金利息	686	135	320	55	551	264
6 うち有価証券利息	246	51	110	15	195	94
7 役務取引等利益	72	4	35	4	67	31
8 経費	451	27	224	14	424	209
9 うち人件費	238	8	118	2	230	116
10 うち物件費	186	21	92	13	165	79
11 コア業務純益	320	84	140	37	235	103
12 国債等債券損益	△35	△22	△20	△12	△12	△7
13 経常利益	315	77	130	19	237	110
14 当期(中間)純利益	215	49	90	14	165	75
15 与信関連費用	25	△3	16	1	28	14

7. 1株当たり配当状況【単体】

- ・2026年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり120円とし、中間配当金(1株当たり95円)と合わせて年間配当金は1株当たり215円とさせていただきます。
 - ・また、2027年3月期の配当金につきましては、中間配当は1株当たり28円(分割前基準140円)、期末配当は1株当たり28円(分割前基準140円)とし、年間配当金は1株当たり56円(分割前基準280円)とさせていただきます。
- ※当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。

	中間	期末	年間
16 2025年3月期	60円00銭	110円00銭	170円00銭
17 2026年3月期	95円00銭	(予想) 120円00銭	(予想) 215円00銭
18 2027年3月期	(予想) 28円00銭	(予想) 28円00銭	(予想) 56円00銭

※当行は2026年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を行いました。年間配当金の表記については、2025年3月期及び2026年3月期は分割前の一株当たり配当金を、2027年3月期は分割後の一株当たり配当金を記載しております。

Ⅱ. 2026年3月期決算の概況

1. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
1	連結粗利益	68,802	5,222	63,580
2	資金利益	61,014	5,209	55,804
3	信託報酬	29	3	25
4	役務取引等利益	11,412	△ 98	11,511
5	その他業務利益	△ 3,653	107	△ 3,761
6	営業経費	45,080	817	44,262
7	貸倒償却引当費用	3,669	△ 78	3,748
8	貸出金償却	3,023	2,051	971
9	一般貸倒引当金繰入額	—	883	△ 883
10	個別貸倒引当金繰入額	—	△ 3,373	3,373
11	偶発損失引当金繰入額	633	354	278
12	その他の債権売却損等	12	5	7
13	貸倒引当金戻入益	12	12	—
14	償却債権取立益	508	225	282
15	株式等関係損益	3,947	△ 22	3,969
16	その他	299	447	△ 147
17	経常利益	24,820	5,145	19,674
18	特別損益	△ 113	77	△ 191
19	税金等調整前当期純利益	24,706	5,223	19,483
20	法人税、住民税及び事業税	7,636	1,444	6,191
21	法人税等調整額	7	226	△ 218
22	法人税等合計	7,644	1,671	5,972
23	当期純利益	17,062	3,551	13,510
24	親会社株主に帰属する当期純利益	17,062	3,551	13,510
25	包括利益	28,803	44,192	△ 15,388
26	与信関連費用	3,148	△ 316	3,465

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

2. 与信関連費用=貸倒償却引当費用-貸倒引当金戻入益-償却債権取立益

3. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	10	—	10
持分法適用会社数	3	—	3

【単体】

(単位:百万円)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
1	業 務 粗 利 益	64,728	4,962	59,766
2	除く国債等債券損益(五勘定戻)	66,015	4,143	61,871
3	資 金 利 益	61,740	5,439	56,300
4	役 務 取 引 等 利 益	6,752	△ 606	7,358
5	そ の 他 業 務 利 益	△ 3,764	128	△ 3,893
6	うち国債等債券損益	△ 1,286	818	△ 2,105
7	国 内 業 務 粗 利 益	60,703	5,332	55,371
8	除く国債等債券損益	62,178	4,912	57,265
9	資 金 利 益	55,306	5,376	49,930
10	役 務 取 引 等 利 益	6,735	△ 593	7,328
11	そ の 他 業 務 利 益	△ 1,337	549	△ 1,887
12	うち国債等債券損益	△ 1,474	419	△ 1,894
13	国 際 業 務 粗 利 益	4,024	△ 370	4,394
14	除く国債等債券損益	3,836	△ 769	4,605
15	資 金 利 益	6,433	63	6,370
16	役 務 取 引 等 利 益	17	△ 12	30
17	そ の 他 業 務 利 益	△ 2,426	△ 420	△ 2,006
18	うち国債等債券損益	187	399	△ 211
19	経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	42,429	735	41,693
20	人 件 費	23,024	702	22,322
21	物 件 費	16,508	477	16,031
22	税 金	2,895	△ 444	3,339
23	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	22,299	4,226	18,072
24	コ ア 業 務 純 益	23,585	3,407	20,178
25	除く投資信託解約損益	26,382	7,779	18,602
26	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,325	2,307	△ 982
27	業 務 純 益	20,974	1,919	19,055
28	うち国債等債券損益	△ 1,286	818	△ 2,105
29	臨 時 損 益	2,747	2,723	24
30	株 式 等 損 益 (三 勘 定 戻)	3,949	△ 20	3,969
31	不 良 債 権 処 理 額	1,946	△ 1,975	3,921
32	貸 出 金 償 却	2,566	2,063	503
33	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△ 1,255	△ 4,395	3,139
34	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	633	354	278
35	償 却 債 権 取 立 益	390	208	182
36	退 職 給 付 費 用	9	△ 118	128
37	そ の 他 臨 時 損 益	363	440	△ 76
38	経 常 利 益	23,721	4,642	19,079
39	特 別 損 益	△ 48	128	△ 177
40	税 引 前 当 期 純 利 益	23,673	4,771	18,902
41	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	7,140	1,410	5,730
42	法 人 税 等 調 整 額	10	153	△ 143
43	法 人 税 等 合 計	7,150	1,563	5,586
44	当 期 純 利 益	16,523	3,207	13,316
45	与 信 関 連 費 用	2,880	122	2,757

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
(1) 実質業務純益	22,299	4,226	18,072
職員一人当たり(千円)	9,995	1,791	8,203
(2) 業務純益	20,974	1,919	19,055
職員一人当たり(千円)	9,401	751	8,649

(注)職員数は期中平均人員(出向者を除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

①全体

(単位:%)

	2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
1 資金運用利回(A)	1.19	0.18	1.01
2 貸出金利回(B)	1.21	0.22	0.99
3 有価証券利回	1.33	0.02	1.31
4 資金調達利回	0.25	0.09	0.16
5 預金等利回	0.20	0.14	0.06
6 外部負債利回	0.42	△ 0.28	0.70
7 預金等原価(C)	0.91	0.15	0.76
8 経費率	0.70	—	0.70
9 資金調達原価(D)	0.92	0.11	0.81
10 預貸金利鞘(B)-(C)	0.30	0.07	0.23
11 総資金利鞘(A)-(D)	0.27	0.07	0.20

②国内業務部門

(単位:%)

	2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
12 資金運用利回(A)	1.05	0.22	0.83
13 貸出金利回(B)	1.13	0.24	0.89
14 有価証券利回	1.05	0.01	1.04
15 資金調達利回	0.19	0.13	0.06
16 預金等利回	0.20	0.14	0.06
17 外部負債利回	0.00	△ 0.01	0.01
18 預金等原価(C)	0.90	0.15	0.75
19 経費率	0.70	0.01	0.69
20 資金調達原価(D)	0.86	0.15	0.71
21 預貸金利鞘(B)-(C)	0.23	0.09	0.14
22 総資金利鞘(A)-(D)	0.19	0.07	0.12

4. 有価証券【単体】

①有価証券関係損益

(単位:百万円)

		2026年3月期		2025年3月期
			2025年3月期比	
1	国債等債券損益(五勘定戻)	△ 1,286	818	△ 2,105
2	売却益	1,191	722	469
3	償還益	—	—	—
4	売却損	2,477	△ 96	2,574
5	償還損	—	—	—
6	償却	—	—	—

7	株式等損益(三勘定戻)	3,949	△ 20	3,969
8	売却益	5,451	887	4,563
9	売却損	38	△ 537	576
10	償却	1,463	1,445	18

②有価証券評価損益

(単位:百万円)

		2026年3月末			2025年3月末		
		評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
			評価益	評価損		評価益	評価損
11	満期保有目的の債券	△ 656	7	663	△ 206	28	235
12	その他有価証券(a)	△ 4,701	86,236	90,938	△ 24,513	52,950	77,464
13	株式	82,766	82,800	33	50,928	50,957	28
14	債券	△ 78,649	—	78,649	△ 39,920	5	39,926
15	その他	△ 8,819	3,436	12,255	△ 35,521	1,987	37,508
16	うち 外貨債券	△ 5,588	581	6,170	△ 10,130	457	10,587
17	繰延ヘッジ損益(b)※	6,071			9,150		
18	繰延ヘッジ損益考慮後(a)+(b)	1,369			△ 15,363		
19	うち 外貨債券	△ 1,277			△ 1,662		

※繰延ヘッジ損益は税効果勘案前の数値を表示しております。

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. 貸倒引当金等とリスク管理債権(金融再生法開示債権)の状況

【連結】

(単位:億円)

		2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
			2025年9月末比		
1	貸倒引当金	224	△7	232	238
2	一般貸倒引当金	98	13	85	82
3	個別貸倒引当金	126	△20	146	156

<リスク管理債権(金融再生法開示債権)>

(単位:億円)

4	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45	5	39	43
5	危険債権	478	△24	503	503
6	要管理債権	55	△16	72	70
7	三月以上延滞債権	5	0	4	4
8	貸出条件緩和債権	50	△16	67	65
9	開示債権計	579	△35	614	618
10	正常債権	46,345	1,228	45,116	44,930
11	総与信残高合計	46,924	1,193	45,731	45,548
12	部分直接償却額	73	4	68	58

【単体】

(単位:億円)

		2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
			2025年9月末比		
13	貸倒引当金	198	△8	206	212
14	一般貸倒引当金	88	9	78	74
15	個別貸倒引当金	110	△17	128	138

<リスク管理債権(金融再生法開示債権)>

(単位:億円)

16	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	43	6	37	41
17	危険債権	478	△24	503	503
18	要管理債権	55	△16	72	70
19	三月以上延滞債権	5	0	4	4
20	貸出条件緩和債権	50	△16	67	65
21	開示債権計(A)	577	△35	612	615
22	正常債権	46,293	1,226	45,067	44,880
23	総与信残高合計	46,871	1,191	45,680	45,496
24	部分直接償却額	67	5	62	51

<保全の状況>

(単位:億円)

25	保全額(B)	489	△13	502	507
26	担保保証等	363	2	360	356
27	貸倒引当金	125	△15	141	150
28	保全率(B)/(A)	84.6%	2.6	82.0%	82.4%

2. 業種別貸出状況等【単体】

①業種別貸出金

(単位:億円)

	2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	46,322	1,192	45,129	44,932
製造業	7,025	356	6,668	6,450
農業、林業	17	0	16	16
漁業	25	4	20	20
鉱業、採石業、砂利採取業	101	△ 17	119	134
建設業	1,396	△ 41	1,437	1,437
電気・ガス・熱供給・水道業	1,279	98	1,180	1,158
情報通信業	258	9	249	216
運輸業、郵便業	1,806	73	1,733	1,739
卸売業、小売業	3,713	12	3,701	3,669
金融業、保険業	3,958	128	3,830	3,940
不動産業、物品賃貸業	7,136	256	6,879	6,631
各種サービス業	2,798	110	2,687	2,686
地方公共団体	4,598	△ 49	4,648	4,953
その他	12,205	250	11,955	11,875

②業種別リスク管理債権(貸出金のみ)

(単位:億円)

	2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比		
国内 (除く特別国際金融取引勘定)	572	△ 35	607	609
製造業	153	△ 23	176	167
農業、林業	8	0	8	8
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	21	△ 1	22	23
建設業	37	1	36	37
電気・ガス・熱供給・水道業	0	△ 0	0	0
情報通信業	3	0	3	2
運輸業、郵便業	23	△ 8	31	35
卸売業、小売業	114	△ 12	126	130
金融業、保険業	0	△ 0	0	0
不動産業、物品賃貸業	17	△ 3	21	21
各種サービス業	114	8	105	103
地方公共団体	—	—	—	—
その他	77	2	74	77

③消費者ローン残高

(単位:億円)

	2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比		
消費者ローン残高	12,675	228	12,447	12,392
住宅ローン残高	12,088	238	11,849	11,780
その他ローン残高	586	△ 10	597	612

④中小企業等貸出金比率

(単位:%)

	2026年3月末		2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比		
中小企業等貸出金比率	61.7	0.0	61.7	62.3

3. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

[2026年3月末現在]

(単位:億円)

自己査定(債務者区別)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権			
対象:貸出金等与信関連債権(総与信等)					対象:要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権(総与信等)			
区分 与信残高	分類債権				区分 与信残高	担保 保証等 による 保全額	貸倒 引当金	保全率
	I 分類	II 分類	III 分類	IV 分類				
破綻先 15	4	11	- (0)	- (-)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 43	42	0	100.0%
実質破綻先 27	17	9	- (0)	- (0)				
破綻懸念先 478	334	71	72 (109)		危険債権 478	296	109	84.7%
要 注 意 先	要管理先 80	30	49		要管理債権 (貸出金のみ) 55	24	15	71.9%
					三月以上 延滞債権 5	4	-	97.5%
					貸出条件 緩和債権 50	19	15	69.4%
	小計 577				363	125	84.6%	
	その他の 要注意先 890	320	570		正常債権 46,293			
正常先 45,378	45,378							
46,871	46,085	712	72 (109)	- (0)	46,871			

(注) 1. 貸出金等与信関連債権 : 貸出金・支払承諾見返・外国為替・銀行保証付私募債・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息

2. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定における分類額
 I分類 ……引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
 II分類 ……不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
 III・IV分類 ……全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分はI分類に計上
 破綻先及び実質破綻先のIII・IV分類は全額引当済

3. 自己査定(債務者区別)における()内は、分類債権に対する引当額であります。